

YPP東京オフィスの創業地であった台東区入谷は「朝顔まつり(朝顔市)」が有名です。このことにちなんでニュースレターの名称を「朝顔TOPICS」と名づけました。朝顔は育てた人が多く、身近で親しみやすい花として知られ、開花の美しさはさることながら、双葉やつるがのびていく様を眺めるのが楽しい植物です。YPPも、朝顔のように、みなさまに親しまれながら、つるを伸ばしてたくさん花を咲かせていきたいです。

Topics1 「あきらめる」「自分の個性を知る」「ないものは作る」

国際的な社会情勢等の影響で、食品をはじめとした生活用品他あらゆるものが次々と値上げされています。値段据え置きでも一回り以上も小さくなったお気に入りのどら焼きを手にしてがっかりする一方、これまで止まっていた様々なことが急に動き出したような変化に、新たな希望を感じますね。

新しい時代の到来や新しいモノに対してワクワクするのではなく、焦りや不安の方が大きく戸惑っている方が多いのかもしれない。自分をもっと何かを頑張り何かを成し遂げなくてはいけないのだろうかと思ってしまう方への3つのメッセージをお伝えしたいなと思います。

■「あきらめる」には「明らかにする」という意味が含まれる
ずっと以前の話になりますが、派遣社員から正社員になりたいと契約更新が到来する時に合わせて就職活動をしていたことがあります。結局はうまくいかず正社員をあきらめたのですが、働くことをあきらめたわけではありませんでした。

自分の置かれた状況を明らかにして受け入れると、自分が望む未来のあるべき姿に向かってこれまでとは別の方向から努力を始めることができます。あきらめることは後ろ向きではなく、方向転換のきっかけとなる、むしろ前向きなことだと思います。

■輝ける場所は個性の数だけある
人はそれぞれに独自の才能や特徴があります。それを個性といいます。個性には優劣はありません。自身の個性を活かし輝ける場所はきっとあるのに、それがわからないから自信を失ったり自分には価値がないと思ってしまうことがあります。

例えば、自然の中で生きる植物は、自分たちが生き残ることができるように独自に進化を遂げてきました。まだ誰もいない場所を探しその環境に適応することで、オンリーワンとして命をつないでいます。人間も自然の一部なので、自然のルールや進化に目を向けてみると、仕事や人生に活かせる考えが学び取れると思います。

■なければ作ればいい

もし、自分がやりたいことがあるのにその環境や場所がないとすれば、自分で作ってもいいと思います。

私は経理の仕事がしたいと思ったもののすぐに実現出来ませんでした。でも、家計簿でお金を管理することは会社で経理事務をするのと同じだと考え、会社で経理をしていることをイメージしながら家計簿をつけるようにしました。仕事があれば自分で環境を作って経験にする。ほんの小さなことですが、後にこの経験は自信となりました。

3つのメッセージは以上となりますがいかがでしたでしょうか。

最後に余談ですが、もし何か目標があるとすればそれを「大切な夢」と捉え、文字に書き留めるかイメージ写真として残しておくことをお勧めします。なぜなら、何年かかるかわかりませんが、**書き留めた夢は、高い確率で叶うから**です。そう信じて人生も仕事もより楽しんでいきましょう。

あやのはるか



会社員・日本実務能力開発協会 認定コーチ
1965年生まれ。大阪市出身。

派遣社員として約15年、20社超の企業の管理部門に所属し、経理を中心とした幅広い事務全般の経験を積む。数多くの企業で働いた経験を尊重され、業務改善・業務フローの構築、会計ソフトや新システム導入、チームメンバー指揮など歴任。簿記2級、建設業経理士1級、弥生会計認定インストラクター、弥生検定2級、取得。仕事をするうえで大切にしていることは「もっと、より良く」を考えてトライすること。趣味は映画鑑賞、物語を書く、ライブへ行く。

経理と事務のまなび塾
<https://hajimete-keiri.com/>

Mystery & Lovestory
<https://ayano-haruka.com/>

大切にしていること 8か条

興味を持ったらやってみるという姿勢
上長の性格と立場上の苦勞を思いやり接することで信頼を得る
目の前に仕事があることはありがたいということ
今の仕事を、次のステップのために活かさないかと考える癖がついたこと
初心者の気持ち忘れないこと
仕事に対して「問」を持つこと
より良くするにはどうすればよいかを考えること
同じ業務にも新鮮な気持ちで向き合うと発見がある

仕事がかどる！
知ってて便利！

小技をご紹介します

WordやPowerPointで好きな 形に画像をはめ込む方法

Wordやパワポで、円形、ハート形、
星形などの図形に、好きな画像をピ
タッとはめ込む方法です！

- ① 「挿入」から好きな図形を追加
- ② はめ込みたい画像を開き、選択
「Ctrl」+「x」
- ③ ①の図形を選び右クリック
「図形の書式設定」
↓
「塗りつぶし（図またはテキス
シヤ）」を選択
↓
「クリップボード」を選択
- ⑤ 完成です！

*はめ込んだ後に画像の編集はできません。



↑雲の形に空の画像をはめ込み



ハート型に子猫の画像をはめ込み↑

YPP五味渕から皆様にお薦めしたい

今月の1冊

「栗山ノート」

光文社 栗山英樹（著）



言わずと知れた2023年WBCで侍ジャパンを世界一に導いた栗山英樹監督が、日本ハムファイターズ時代に書いた本です。今また火がついて売れていると思います。

監督業や、なにかしらの組織・チームを率いるリーダー向けと感ずるかもしれませんが、新しいプレッシャーの中で、ともすると挫けそうになる自分を奮い立たせるために、古典の教えに救いを見いだしたという栗山監督の文章は、「**健やかに生きるためのヒント**」といえる内容です。

著者自身も「どのテーマから読んでいただいても（中略）、ページを開いたところから読み始めても（中略）、読書の定型にとらわれずに、お好きなように読んでいただければ嬉しいです」と書いておられるので、読破しよう！と意気込まず、ふと悩んだ時に、占いのようにパッと開いたページの言葉を読んでも、味わい深く楽しめる本だと思います。

特に、なにか挑戦したいけれどまだ一歩踏み出せない、とか、挑戦し始めたものの日々、ドキドキはらはらしてしまう、という方には、背中を押してもらえる、勇気の出る言葉が沢山詰まっています。

私は「**神様に愛される生き方**」とはまさにこれだな、と感じました。（そして早速、真似したい習慣が出来ました）

今まで古典になじみがなかった方にも、共感できる珠玉の名言が数多く出ているので、人生の勉強になること間違いありません。

編集後記

長い闘いだった花粉ともそろそろおさらばできそうですね。

さて、技術の進歩は目覚ましく日々驚くニュースを目にします。私の母の母は早くに亡くなり、小さい頃から白黒でほぼ笑む写真がリビングに飾られていました。AIが白黒画像を鮮明にカラー化する技術を使い、カラー写真にしようと思っています。伝えると母はとても喜び大好きな母の思い出がまた鮮やかに蘇ってくると涙していました。

誰かが喜ぶことを開発していくことは本当に素晴らしいことだなと思います。



YPP中村